

産業
情報

いわて

Industry
Information
Iwate

2019.10

VOL. 198

[公財]いわて産業振興センター広報誌

特集／キラリ輝く★いわての企業

株式会社夢実耕望

世界品質で認められる

サプリメントをめざして

センターのプロフェッショナル紹介／6

岩手のチャレンジャーたち／6

ファッション産業機器展に出展／7

SDGsセミナー開催／7

名古屋で物産展開催／7

中国バイヤー招へい／7



ぶら下げてディスプレイできる、アルミパウチの袋詰めまで行う充填機。現在同様のものを3台揃えている



二人一組で、カプセルのはまり具合を目視で確認している

世界品質で認められる サプリメントをめざして

二戸市／株式会社夢実耕望

二戸で全国区のサプリ生産

寿命が延びた現代人にとって、健康であることはさらに重要になっている。足りない栄養素は健康食品(サプリメント)で気軽に補給する時代、コンビニエンスストアでもサプリメントが並んでいる。実はそのいくつかはメイド・イン・岩手である可能性が高い。

二戸市浄法寺にある夢実耕望は、健康食品(サプリメント)の受託製造会社だ。最近ではアルミパウチの袋詰め機械を導入して、3台で生産す

るほど取引も伸びている。

同社は、ビタミンでもウコンでもプロテインでも、粉でさえあればどんなものでも加工する。なかでも錠剤、カプセル、顆粒の加工が主力で、約30種類の形状に対応している。粉末のブレンドから、化粧箱の梱包まで対応していて、多種多様な健康食品の生産に応えられるのが同社の強みだ。

実稼働の生産ショールーム

同社の親会社・岡田精工は、医薬品メーカーに混合造粒機などを製造販売している会社だ。そもそもサプリメ

ント生産会社として夢実耕望が誕生したのも、取引会社からの要望がき



機械の上部から原料の粉を入れ、打錠機で製造されたサプリメント

かけであった。同社が二戸市に工場を建てたのは平成13年のことだ。東北に同じ健康食品を受託生産する業種が少なく、競争することが無かったこと、土地が安く、工場を広げることが比較的容易といったメリットがあった。東北新幹線が停車するため、首都圏からも3時間以内で移動することが出来るのも魅力だった。

現在は岡田精工も二戸市に進出。同じ社屋にテクニカルセンターを展

開し、夢実耕望は、実稼働のショールームにもなっている。「回転盤着脱式高速打錠機」「高速混合混練造粒機」など、工場内の廊下には、稼働する機械の解説板も掲げられている。

社員のほとんどが地元採用という同社にとって、若い新卒者の首都圏流出が課題だ。人材を集めるため、働き手の環境づくりに気を配ってきた。少子化のため預かり児童が0になりこの春休園となったが、事業所内保



粉ものを扱う同社だが、仕事の相談や縁で、ジュースの販売も手がけている

育園も運営していた。現在は、育児優遇制度を導入し、希望者は1日6時間の短時間勤務ができる体制をとっている。

企業や自治体の商品開発に対応

その原料も、10kg程度～数10tまで、幅広い対応ができるため、大手の試作はもとより地元企業の小量生産にも対応している。販売したものが軌道に乗ると、自社工場に生産を切り替える大手もある。特殊な事例では、炭のサプリメント。予想以上に粉が舞



プロテイン充填中。充填作業は手作業が多い。粉の環境と紛失による事故防止のため工場内はコンタクトレンズ禁止

うため、専用ルーム化せざるを得なかったという。

大手以外に、地元の企業や自治体などから、「これ、どうにかなりませんか」といった相談からスタートすることもあり、数々の商品開発にもかかわってきた。にんにく、帆立の殻など、持ち込まれた粉はいろいろだ。これまでの経験から様々なアイデアを提示してきた。そんな協力が縁で、地元産

直などで缶入りの山葡萄ジュースの販売もしている。

医薬品並みの生産体制

製造設備は、医薬品を製造するのと同様の最新鋭の設備だ。サプリメントはあくまで食品だが、からだを良くするという観点から、購入者からは医薬品と同様に見られることが多く、医薬品製造と同レベルの設備、品質管

理で生産を行っている。

これまでは、生産をすることに重点を置いてきた同社だが、品質向上のため、水分、密度、環境湿度等のデータに注目し、赤外線を使う成分分析機や色差計を導入し、科学的数値を捉えて生産技術や品質保証に対する取り組みを始めている。世界展開も見据え先進的な工場も今後、建築する予定だ。

代表者メッセージ

社員が誇れる会社を目指し 世界進出に向け工場を 新設したい



(株)夢実耕望
代表取締役社長
くぼた しみと
久保田 史
二戸市出身。Uターン後入社し、工場長を経て社長に。趣味はドライブ。休日は洗車と買い物。

— 入社された理由を教えてください

ちょうど夢実耕望が誘致企業として開業した平成13年に地元・二戸市へUターンすることになりました。地元企業を大きくする手伝いが出来ないかなと思い、入社しました。

— 積極的に設備導入をされていますね

健康食品の主要形状は錠剤です。設備の能力により、錠剤を製造できる能力も決まってくるので、設備導入がそのまま当社の生産能力となります。



— 設備貸与事業を利用して、成果はいかがでしたか

当時、錠剤を作るだけの工場から、最終包装までを請け負う業務内容の拡大を行いました。今、主流となっている健康食品をアルミパウチ袋へ充填、包装する作業です。当初は、1日20,000袋を製造するのに、20人程の人員で、半分

手作業で行っていましたが、設備貸与事業を活用し、自動アルミパウチ充填機を導入しました。この増設により同じ数量の製造が、5名で行うことが出来るようになりました。

— いわて産業振興センター事業利用後の変化について

設備導入で生産能力が向上することで、顧客への営業アピールができ、受託する商品の幅が広がりました。結果として、売上高向上に大きくつながりました。

— 今後の展望をお聞かせください

経営理念の一つ「社員自らが誇れる会社」を目指して、岩手県二戸市の地方から日本、世界に認められる会社となるように努力していきます。また、今後は岩手県内に、健康食品製造会社のどこにも負けない、医薬品製造工場のような新工場を建築します。



企業DATA

会社名 株式会社夢実耕望	沿革 平成13年／二戸市で創業	従業員 130名
代表者 久保田 史	平成16年／新工場増設	資本金 6,600万円
業種 食品製造業	平成20年／二戸市 新貸し工場に入居	URL http://yumemikoubou.co.jp/about.html
工場 二戸市浄法寺町明神沢56-2	平成24年／宮城県に仙台流通センター 開設	
電話 0195-39-1104	平成28年／健康食品GMP 認証取得	
	平成29年／宮城県に宮城大郷工場 設立	

夢実耕望

設備貸与事業がより使いやすくなりました!

2019年11月1日申込分から

年利1.1~1.6%

0.1% 軽減

設備貸与事業は、県内企業の設備導入を促進するため、昭和43年に創設され、これまで多くの企業の皆様に利用いただきました。

最近では、ものづくり企業、食品加工企業に止まらず、建設業、運送業、サービス業など広くご利用いただいております。

このたび、人手不足や生産コスト対策に課題を抱える企業の生産性向上を一層支援するため、貸与金利の軽減(一律△0.1%)を図ることといたしました。

IoTやAIなど生産革新が求められる時代に対応し、設備貸与事業の積極的な活用をお薦めいたします。(巻末8ページ参照)



有限会社大和製作所



金属の切削加工を主に受注する同社では、生産性の向上に向け、最新のマシニングセンタ、CNC旋盤等の加工用機械の導入に設備貸与支援事業をご利用いただきました。

株式会社北館製麺



半生麺・乾麺の製造販売を行う同社では、安全・安心な製品づくりに向け、麺の軽量機、異物検出装置、X線異物検出装置等の導入に設備貸与事業をご利用いただきました。

●お問い合わせ 設備貸与担当 TEL: 019-631-3821

≫ センターのプロフェッショナル紹介

専門知識を活かし活動していただいている当センターのアドバイザー、コーディネーターをシリーズでご紹介します。

よろず支援拠点コーディネーター 伊藤 玲子

会計事務所勤務を経て、平成25年社会保険労務士事務所を設立。
平成28年からよろず支援拠点コーディネーターを務める。盛岡市在住。



▶よろず支援拠点での専門分野は何ですか？

社会保険労務士の専門知識を活かし、労務関係の相談を担当しています。就業規則や社会保険の加入手続など基本的なアドバイスのほか、働き方改革や人手不足に悩む事業者からの相談にも対応しています。

▶人手不足で悩む事業者にはどのようなアドバイスをされていますか？

求人募集の書き方一つで反応が変わるため、会社の魅力をしっかりアピールできるようアドバイスしています。ただし、日頃から良い会社作りに向けて取り組むことが大切です。就業規則等の整備はもとより、福利厚生の実施や、社員のキャリアアップにも配慮していく必要があります。

▶人件費の高騰や働き方改革など零細の事業者には課題が山積しています。

人口減少でマーケットが縮小し、売上が低迷する中、人件費などで悩む事業者は多いです。しかし、嘆いているだけでは解決できません。どう生産性を高め、お客様に求められる会社にしていくか、経営者の前向きな姿勢が今こそ問われていると思います。

▶岩手の事業者に期待することは何ですか？

人を大事にする経営は、これからの時代ますます大切になると思います。難しいことも沢山ありますが、お客様と社員の幸福のためという原点を忘れず、頑張ってくださいと思います。特に若い方々が、夢や希望を持って働けるような会社が増えることを期待し、私もそのお手伝いをしていきたいと思っています。

≫ 岩手のチャレンジャーたち

新たな事業に取り組む企業関係者をシリーズでご紹介します。

株式会社 砂田屋(盛岡市)

盛岡市内に2店、花巻市石鳥谷町に1店の店舗を構える「みちのく創彩菓子 砂田屋」の自慢の一品は酒ケーキです。これまでも生産者と共に様々な商品開発を手掛けてきました。

このたび、砂田屋が岩手自慢の酒蔵とコラボし、個包装の贈答用商品を開発・販売を開始しました。県内には特色のあるおいしい地酒が数多くありますので、砂田屋の酒ケーキで、岩手の地酒もアピールできること間違いなしです。是非ご賞味ください。



岩手県内6つの酒蔵の味を楽しむことができる

株式会社 砂田屋

岩手県盛岡市三本柳7-16-6 平成29年度よりファンド事業をご活用。

●いわて希望応援ファンドに関するお問い合わせ 物産振興担当 TEL: 019-631-3823

≫ ニューストピックス

センターに関連する取り組みやイベント、報告など最新のニュースをお知らせいたします。

ファッション産業機器展に出展



9月18日から2日間、第56回FISMA TOKYO(東京ファッション産業機器展)が開催されました。アパレル産業に関わる機器やシステムが一堂に会する展示会で自治体として全国初の出展となりました。北いわてアパレル産業振興会として16社が出展し、製品展示や活動内容を紹介しました。

●お問い合わせ 生産技術革新担当
TEL: 019-631-3822

SDGsセミナー開催



8月27日に盛岡にてSDGsセミナーを開催しました。67名が参加し、SDGsの目標や県内の具体的な取組について学びました。SDGsへの取組は新たなビジネスチャンスを生む可能性を持ち、短期的な利益だけでなく、将来の社会的価値を見据えた経営が求められる時代となりそうです。

●お問い合わせ 総務企画担当
TEL: 019-631-3820

名古屋で物産展開催



8月28日から6日間、第1回岩手県の観光と物産展が名古屋で開催されました。丸栄で45年の歴史を持つ岩手県物産展が名鉄百貨店にて初開催となります。県内からは工芸12社、食料品33社が出展した他、わんこそばなどの伝統グルメを楽しめるコーナーを特設し、賑わいを見せました。

●お問い合わせ 物産振興担当
TEL: 019-631-3823

中国バイヤー招へい



イベント「酒パJAPAN」会場にて盛岡芸鼓さまと撮影

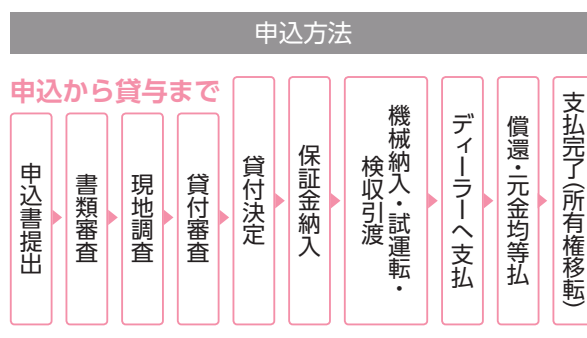
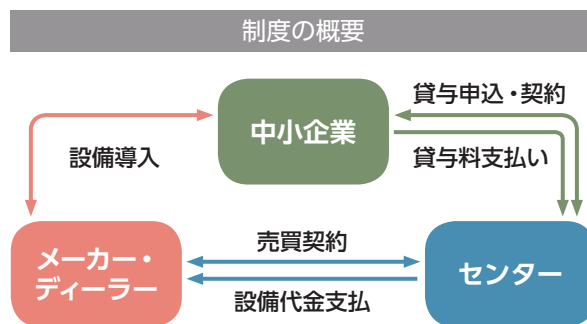
県産日本酒の販路開拓の一環として、9月4日から3日間、中国雲南省のバイヤーを岩手県に招へいし、酒蔵の視察や商談を実施しました。また、県内で開催された日本酒イベントにも参加し、県産日本酒の特徴や独自性、優位性、こだわりなど商品理解につながりました。引き続き中国における県産品の販路開拓、拡大に向けた支援を行ってまいります。

●お問い合わせ 物産振興担当
TEL: 019-631-3823

県内企業の設備導入を支援します

県内中小企業が必要とする機械・設備をセンターが購入し、長期・低金利で貸与する公的な制度です。

対象企業	県内に事業所・工場を有する中小企業 (個人事業者・企業組合・協業組合を含む)
対象設備	自社で使用する事業用設備(建物を除く)
貸与期間	3年～10年(設備耐用年数が上限)
貸与限度額	100万円～1億円
利息	年利 1.1%～1.6% ● 2019年11月1日申込分から利息が 0.1%軽減されました。(5ページ参照)
保証金	貸与額の10%(最終償還時に返還します。)
無担保	金融機関融資と別枠となります。
連帯保証人	法人代表者1名(個人事業者は不要)
申込方法	所定の申込書記載のうえ、添付書類を添えて、当センターに郵送又はご持参ください。



● お問い合わせ 設備貸与担当
TEL: 019-631-3821

受発注取引をマッチング支援します

支援対象企業

自動車・半導体・医療機器・IT・アパレル関連企業
(※受注は県内企業に限ります。)

マッチング支援内容

- ① 受発注の可能性のある企業へ、電話・メール・FAX等でご提案します。
- ② 受発注企業訪問に当センター職員が同行可能です。
- ③ 首都圏ものづくり発注企業等との受発注取引商談会を開催します。(年2回)

各種取引支援メニューがございますので、お気軽にご相談ください。

● お問い合わせ 取引支援担当
TEL: 019-631-3822

賛助会員募集中です

年会費 一口20,000円

会員特典

- ① 広報誌「産業情報いわて」の定期送付
- ② 取引商談会の参加料割引
- ③ 経営管理者向け研修会の参加料割引
- ④ 社内研修用のDVD貸出送料無料

センターの事業は、国や県からの補助・委託事業によって運営されていますが、用途が限定されるため、県内企業の皆様の賛助会費によって、事業費を補っていただいております。

県内企業の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

● お問い合わせ 総務企画担当
TEL: 019-631-3820